

なごさか 社協だより

No.59

2月18日 ふれあいバザー

4年ぶりにふれあいバザーを開催し、大盛況でした。

バザー物品の提供をはじめ、大勢の方にお買い上げいただき、感謝申し上げます。

バザーの収益金は、地域の子育て支援事業(託児サロン・親子で楽しむクリスマス会等)の財源として、大切に使用させていただきます。



令和6年3月31日 発行

社会福祉法人 鳴沢村社会福祉協議会

山梨県南都留郡鳴沢村1584 ☎0555-85-5008

FAX 0555-85-5008

E-mail: shakyo@vill.narusawa.yamanashi.jp

ふれあいネットワーク



この広報紙は赤い羽根共同募金配分金により発行されています

イキイキとした高齢化社会を!

高齢者学級

「生きがい・健康・仲間づくり」を目的に、いきやりの湯を会場に年2回の高齢者学級を開催しました。

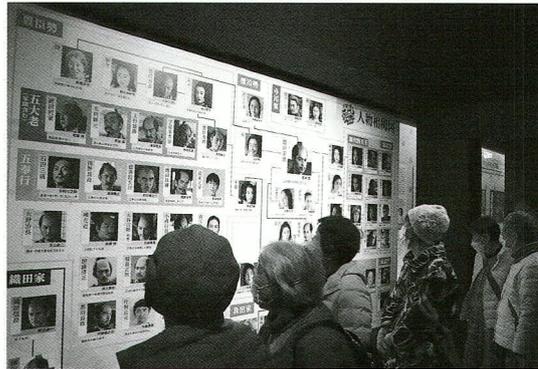


講話「たすけあい」



詐欺や悪質商法を見破ろう

生きがいバス 11/27



どうする家康静岡大河ドラマ館見学

「どうする家康静岡大河ドラマ館」を見学した後、日本平夢テラスの展望台から美しい景色を見渡しました。昼食は、海鮮料理を堪能し、最後の目的地のみかん狩りでは、何個食べられるかと笑いながら競ったり、久々の旅行を満喫し「来年も達者で参加しようね」と参加者同士で約束する姿がみられました。



みかん何個食べたかな?

脳イキイキ教室 (月2回)

頭と身体の体操、レクリエーション、季節の行事を通して認知症や閉じこもりを予防します。



ポッチャ体験



お口の健康のお話

貯筋会 (月2回)

ボールやお手玉を利用し、楽しく筋力アップを目指し転倒を予防します。



異世代交流

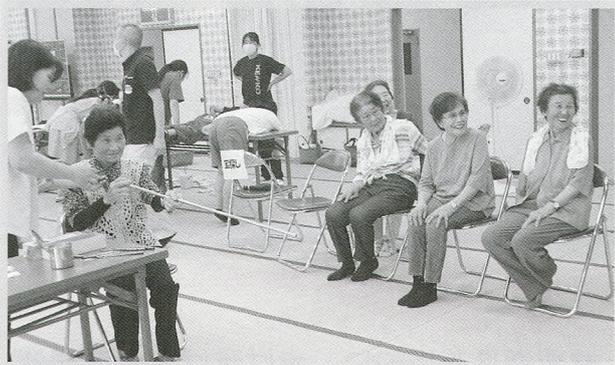
小学生とのグラウンドゴルフ交流会 6/5

鳴沢小学校で、お達者クラブ（グラウンドゴルフ部員）の熱心な指導の中、ボールゲームクラブの小学生がグラウンドゴルフを体験しました。慣れないスティックを一生懸命振り、プレーを楽しみました。



夏休み脳イキキ教室 7/27

総合センターで、小学4・5・6年生と高齢者の31名が集まり、夏休み脳イキキ教室を開催しました。小学生が作ってくれたカレーライスをみんなで食べ、午後からは和紙のアクリウムを作成したり、宝探しゲーム、輪投げ、吹き矢をして楽しみました。



参加者は、社会福祉士から「住民が認知症になっても、安心して住み続けられる地域を目指すために」と題したお話を熱心に聞き、認知症の理解が深まりました。

保育所芋ほり 7/28



鳴沢保育所で、お達者クラブの役員さんが掘り起こしてくれたジャガイモを、さくら組さんが土の中から拾いました。小さな両手に大ききや形も様々なジャガイモを抱え大喜びでした。

レッツ！健康づくり



ふれあいグラウンドゴルフ大会 5/27

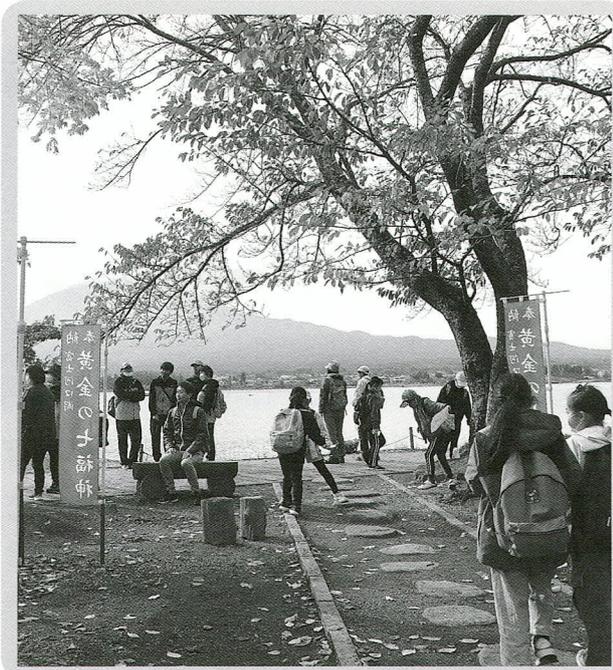
活き活き広場で、ふれあいグラウンドゴルフ大会を開催しました。小学生から高齢者までの64名が参加し、入賞を目指して真剣な表情のなかにも、和やかにプレーを楽しんでいました。

高齢者福祉スポーツ大会 6/11

屋内テニスコート場で、高齢者福祉スポーツ大会を開催しました。小学生から高齢者までの128名が参加しました。小学生の参加人数が多く、活気があり、チーム戦では歓声があがるなど、笑顔あふれる大会となりました。



歩け歩け大会 11/12



健康増進を目的に、歩け歩け大会を開催しました。小学1年生から88歳までの39名が参加しました。河口湖の南北7か所にある「黄金の七福神」巡りをしながら、富士山と河口湖の美しい紅葉の景色の中を散策し、スポーツの秋を楽しみました。



福祉教育

小学校福祉講話会 11/2

この福祉講話会は、4年生以上の小学生を対象に福祉やボランティアに関心を持ち、思いやりの気持ちや福祉の心を育てる事を目的に、毎年開催しています。



講師は、富士吉田在住で聴覚障害者の関根ふじゑさんです。講師の生い立ちや聴覚障害者とのコミュニケーションの取り方、似た言葉や同じ文字の言葉を分かりやすく説明してくれました。福祉への関心を深める貴重な時間になりました。

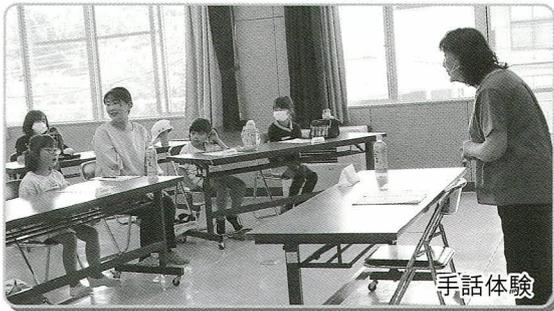


手話であいさつ「こんにちは」

ボランティア広場

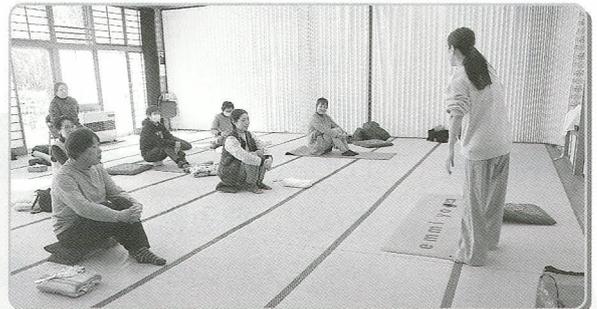
夏休みボランティア体験教室 8/2

全国的に毎年7月～8月にかけて「ボランティア体験月間」が実施されています。鳴沢村では、14名の小学生がボランティア体験教室に参加しました。前半の手話教室では、あいさつや自己紹介などの基本的な手話を学びました。後半は、アイマスク体験をし、サポート役の誘導で保健センター内を歩き、教室で字を書いたり、硬貨の種類を見分ける体験をしました。



ボランティア研修会 1/29

鳴沢村社会福祉協議会では、常日頃、地域のボランティア活動に尽力くださっている登録会員を対象に、研修会を行いました。日頃の活動では顔を合わせる機会のないボランティア間の意見交換や、「心と身体のリフレッシュ」を目的とし、ヨガ講師の志村美穂子さんをお招きし、日々忙しく働いているボランティアさんはリラックスした時間を過ごしました。





子育て支援事業

親子で楽しむクリスマス会
12/4

総合センターで、山梨市の人形劇団こんぺいとうをお招きし、「親子で楽しむクリスマス会」を開催し、親子11組(26人)が人形劇を楽しみました。ブラックライトを使ったブラックシアターは、真っ暗にした会場の中、音と光で作り出し幻想的で子どもも大人も魅了されました。



令和6年度 託児サロン

少しの時間で良いから子供を預かってもらいたい

病院や歯医者へ受診したい！

美容院へ行きたい！ ゆっくり買い物したい…等々



忙しいママをちょっとだけサポートします！

- 時間 午前 9時～12時
- 場所 総合センター 2階 講堂
- 定員 1回 7名
(予約制：開催日の3日前まで)
- 持ち物 100円(自己負担金)、着替え、オムツ、飲み物、おやつ、お気に入りのオモチャ、帽子
- 対象 6カ月から入園前の乳幼児

■ 問合せ 鳴沢村社会福祉協議会
TEL.85-5008

※要予約となりますので、当日参加はご遠慮頂いております。

開催日(原則 第2・4水曜日)

4月 10日・24日
5月 8日・22日
6月 12日・26日
7月 10日・24日
8月 7日・28日
9月 11日・25日
10月 9日・23日
11月 13日・27日
12月 11日・25日
1月 8日・22日
2月 5日・26日
3月 12日・26日



ひとり親家庭支援奨学金制度 奨学生募集



「夢を応援基金〔ひとり親家庭支援奨学金制度〕」募集要項
ひとり親家庭の生徒さんを給付型奨学金で応援します。

募集人数・対象学年

- ・全国 400名
(各都道府県 4名～)
- ・中学3年生、高等学校(1～3年生)
等に在籍する生徒
(2024年4月時点)

奨学金

月額 30,000円給付

(返還不要、他の奨学金との併用可)

※2024年4月～2025年3月までの1年間

応募締切

2024年4月19日(金)必着

応募資格

下記の条件にすべて該当すること

- ひとり親世帯(母子家庭等)であり就学に関して経済的に困難な生徒
- 夢を実現するための意欲があり、社会貢献への積極的な姿勢のある品行方正な生徒
- 全国母子寡婦福祉団体協議会(全母子協)加盟団体(居住地の団体)の会員、及び入会を希望する方の子ども(生徒)
- 会員又は、入会を希望する団体代表者が奨学生として推薦するに相応しい生徒

※次の場合は、対象外

- ・世帯1人あたりの収入平均額が100万円以上の場合
(算出方法については「申請書記入要項・添付資料等についての注意」参照)
- ・2023年度の学校出席率が80%未満の場合(早退・遅刻等を欠席とする場合があります)
(正当な理由、また病気・ケガなどの診断書がある場合を除く)
- ・兄弟姉妹による複数の申請があった場合の年少者
(1世帯1名の申請)

一般財団法人全国母子寡婦福祉団体協議会 事務局

✉ E-mail: support@zenbo.org 地球ホームページ: http://zenbo.org

ホームページを検索!

全母子協

検索



多くの善意をありがとう

社会福祉協議会へ多くのご寄付をお寄せいただきました。
地域福祉のため大切に役立たせていただきます。(敬称略)

* 富士観光開発(株)富士桜カントリー倶楽部	100,000円
* 富士観光開発(株)富士レイクサイドカントリー倶楽部	100,000円
* 河口湖ライオンズクラブ	30,000円
* 鳴沢村第二区	70,000円
* 鳴沢村社会福祉協議会会費	615,000円

心配ごと相談 (予約制)

とき ▶ 毎月20日

(土・日・祝日に当たる時は、次の平日)

時間 ▶ 午後1時30分～2時30分

場所 ▶ 保健センター

◎民生委員・児童委員

会長	小林 清徳	85-2717
副会長	小林 芳美	85-3808
委員	小林 工才	85-2374
	渡辺 武彦	85-2363
	渡辺 文子	85-2827
	三浦 弓子	85-2184

